

新型コロナウイルスに振り回された夏の終りの珍事

2020.10.2

昭和??年代生まれの小学生

M・H

【カマキリのセミ食い】

この夏、偶然ですが貴重な場面を目撃しましたのでご紹介します。
写真をご覧ください。



カマキリがセミを捕獲し食べている瞬間です。

子供のころ、カマキリは交尾の後メスがオスを食べてしまう（カマキリの共食い）と聞いたことを覚えています、実際に目にしたことが無いので半信半疑でした。

今回の「カマキリのセミ食い」発見のきっかけは、何かの虫が弱弱しく泣いており何だろうと周りを探したところ
大きな木に、カマキリがセミをハサミで捕まえて食べていました。
カマキリでなくセミでしたが、びっくりして夢中で写真に撮りました。共食いをはみ出しセミをも食べるとは信じられない！！！！
目を疑った瞬間でした。

貴重な体験なので、カマキリの生態について調べてみると、次のような説明がありましたので、引用させていただきました。

●カマキリの交尾

『カマキリは交尾中にメスがオスを食べてしまう』と言われていますが、その理由については、研究者の間でも意見が分かれているそうです。

一説にはカマキリは“自分より体が小さくて動くもの”をエサとして認識する習性があるため、自分よりも小さなオスをメスがエサと認識してしまうから・・・とも考えられるそうです。

又、その後の研究で、交尾した後にパートナーであるオスを食べた雌の方が、食べなかったメスと比べると卵を産む数（卵囊の中には約 200 個の卵がある）が多かったことが分かったそうです。

これはオスが、卵の栄養に使われていると考えられているそうです。
カマキリのオスは、自ら食べられる & 死ぬことによって、子供たちに栄養を残している・・・ということになるそうです。